

いちょうだより



保土ヶ谷支援学校 学校便り 第43号 令和8年3月5日 発行

学校では、3月に入り卒業の時期を迎え、また、1年間のまとめや新年度に向けての準備の時期となります。今年度を振り返って、ご挨拶申し上げます。

『50年目を迎えて感謝と新たな一歩』 校長 福田 裕志

寒さも次第に和らぎ、春の訪れを感じる頃となりました。桜のつぼみが膨らみ始め、季節の移り変わりとともに、子どもたちの希望に満ちた表情が目を引きまします。

今年度は、保土ヶ谷養護学校の開校から数えて50年という節目の年でした。1月には体育館で「50周年をほごんとお祝いする会」を実施しました。両分教室を含む児童生徒と職員が参加し、学校の歴史を振り返りながら、子どもたち自身も進行役を務めるなど、温かな雰囲気の中で記念行事を楽しむことができました。この50年目を迎えられたのも、保護者や地域の皆様が長年にわたりご支援くださったおかげです。改めて心より感謝申し上げます。

また、11月には第1回ほどがやフェスティバルを開催しました。初めての試みで教職員も手探りの準備となりましたが、映像や実演の発表、作品展示を通じて、子どもたち一人ひとりの個性が存分に輝きました。子どもたちは努力や成長を実感し、「やってよかった」という達成感を得たことで、次への挑戦への意欲をさらに膨らませたことと思います。

学校環境の整備としては、新棟の建設工事が進行中です。今年の夏ごろ完成予定で、児童生徒がより安心して過ごし、快適に学べる環境が整います。新しい校舎での取り組みが子どもたちの学びを広げることを期待しています。

そして、卒業や進級を迎える子どもたちは、新たなステージへ歩みを進める時期となりました。卒業生にはこれまでの努力を活かし、自分らしさを大切にしながら、自信を持って前向きに歩み続けてほしいと願っています。

『“新しい”に期待を』 副校長 中葉 哲郎

春は新しいことがたくさんあります。卒業される方は新しい職場や生活の場があり、在校生もそれぞれ新しい学年になります。新しい環境は、児童・生徒のみなさんだけでなく、大人でもドキドキします。不安や心配もありますが、そのドキドキは、楽しみや期待も一緒になっている“ごちゃまぜ”の気持ちかもしれません。そんな気持ちの中でも楽しみや期待をふくらませていけるとよいですね。

学校は50周年をむかえても、新しくなっています。現在建設中の新校舎は令和8年9月から使えるように、工事がどんどん進んでいます。工事中は大きな音や振動がしたり、使えない場所があったりします。児童・生徒や保護者の皆様にはご不便をおかけしています。そんな不便な状況ですが、新しい校舎への期待をもっといただけるよう教職員一同取り組んでまいります。



新校舎工事の様子

『時代の流れと不易（ふえき）』

教頭 河本 大祐

この一年を振り返ると、保土ヶ谷支援学校の子どもたちの歩みや、毎日のちいさな成長にたくさん元気をもらったように思います。教育環境の面では、分教室に続いて本校にも電子黒板を導入したり、二月には連絡システム「すぐーる」を試験導入（R8 年度から正式運用）したりするなど、大きな変化のあった一年でした。特に「すぐーる」によって保護者の皆さんと子ども様子を簡単に共有できるようになり、欠席連絡がスムーズになったり、学校からの連絡もすぐ届いたりとお互いの安心につながっています。

一方で、ICTが進んでも、子どもたちと丁寧に向き合う気持ちや、変わらず大切にしたい“不易（ふえき）”の部分はこれからも守っていくべきものだと感じます。子どもたちの笑顔や頑張りを支えることは、いつの時代も学校の根っこです。来年度も、新しい取り組みと変わらない思いを結びつけながら、心地よい学校づくりに努めていきたいです。一年間、ありがとうございました。

『地域とのつながりを大切に…』

教頭 杉山 美奈子

今年度、保土ヶ谷支援学校は50周年を迎えました。児童生徒や保護者の皆様の想い、教職員の力、そして地域の皆様のご支援によって50年もつながってきたことは、素晴らしいことだと思います。

さて、学校と地域がつながるイベントとして、12月に「タウンフェスタ in 保土ヶ谷支援」を実施しました。「地域で学ぶ・暮らす・社会参加する+共助」をテーマにした「防災・進路・学校」の三つのコーナーで、94名の来場者に楽しく参加していただきました。

特に進路コーナーでは、参加者の「知りたい気持ち」と事業所等の「伝えたい気持ち」により、積極的な交流が見られました。この出会いが、自分の進路を考えたり、地域に知ってもらえたり…と、多方面につながり広がってほしい！と、心から思う場面でした。

今後も学校は地域の皆様とのつながりを大切に、様々な資源を活かしながら教育活動を進めてまいります。今後とも皆様のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い致します。



《保土ヶ谷支援学校の2025》

今年度は創立50周年という節目の年でした。今、新しい校舎の建設工事が進められていて、来年度は新校舎とともに、51年目の新しい一歩を踏み出していきます。これからも、一人ひとりが「楽しく・元気に・笑顔で」学べる学校を目指して、教職員一同取り組んでいきますので、ご協力をお願い申し上げます。

《ホームページもご覧ください！》

学校ホームページでは、「いちようだより」でお伝えしきれない情報も多数掲載しております。ぜひ、遊びに来てください。

URL : <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/hodogaya-sh/>

